

平成 28 年度事務事業評価表(公共事業・継続)

No. 354

事務事業名	野岳ため池整備事業
-------	-----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	農林水産部		
課名	農林整備課		
課長名	松崎 文彦	内線	267
担当者名	小森 信親	内線	258

基本目標	
政策	
施策	
関連施策	

事業類型	7 施設等整備事業(負担金含む)
個別計画	大村市農村環境計画
重点事業	

会計	一般会計		
款	6	農林水産業費	
項	1	農業費	
目	5	農地費	
事業コード	050201	ため池等整備事業	

【PLAN(計画)】

対象(者)	野岳ため池		
誰(何)に対して事業を行うか			
意図	本ため池は市有ため池であり、かんがい用として築造され、350年余り経過している。堤体及び斜樋、底樋の老朽化が著しく、漏水が激しくなっており、放置すれば堤体の決壊も予想される状態である。このようなことから早急に、本ため池の改修を行い未然に災害を防止するとともに、漏水により低下していた貯水機能を回復させ、営農の安定化を図る。		
対象をどのような状態にしたいか			
事業概要	全体事業費 754,633千円 市費 153,050千円 (平成27年度 計画変更による) 市営単独事業 2,205千円(H18 事業計画書作成) 県単独ため池調査事業 C=1,430千円(負担金) 30% 429千円(H18) 国へ申請(H19) 県営ため池等整備事業 C=750,998千円(負担金) 20% 150,416千円(H20~H27 実施設計外・工事) 受益面積 122ha 受益戸数 121戸 被害想定面積 273ha		
意図を達成するために実施することは何か			
事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 27 年度	実施方法	その他

成果指標名	防止できる災害被害額			算定式等	被害額(千円)	
着手前現状値	平成 18 年度	単位	千円			0
完了後計画値	平成 27 年度					2,093,415

【DO(実施)】

事業実施項目		25年度まで	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
事業計画書	実績・計画額	2,205							2,205
	項目別進捗率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
県営事業負担金	実績・計画額	117,849	23,738	9,258					150,845
	項目別進捗率	78.13%	93.86%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
用地・補償	実績・計画額								
	項目別進捗率								
建設工事	実績・計画額								
	項目別進捗率								
事務費等	実績・計画額								
	項目別進捗率								
合計	実績・計画額	120,054	23,738	9,258	0	0	0	0	153,050
	項目別進捗率	78.44%	93.95%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	53,599	23,738	9,258	0	0	0	0	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債	48,200	21,300	8,300					
その他								
一般財源	5,399	2,438	958					
② 人件費(千円)	2,478	2,312	2,475	0	事業内容	事業内容	事業内容	B/C
職員人数(人)	0.31	0.29	0.35					
時間外勤務(時間)	7	60	3					
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	56,077	26,050	11,733	0				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	H28. 3月工事完了
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【緊急性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【施策成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	前年終了	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定			終期設定		
	意見等			内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。